

# ICTを活用した安全技術「ICT安全」の事例

1枚に1技術を目安に記載願います

JCMA機電i-Con現場WG

発行No  
A-34

■ 技術名称	
工事用車両運行支援システム(VasMap)	
■ 基本情報	
発注者	
会社名	
工種 (大項目)	ダム / <del>トンネル</del> / シールド <del>造成</del> / 舗装 / 橋梁 / 構造物 / その他 ( )
工種 (小項目)	運搬工
仕様	発注者指定 / <del>受注者独自</del>
採用事由	①ICT対象工事 ②技術提案 ③自主導入 ④ <u>創意工夫</u> ⑤その他 ( )
採用目的	災害防止 / <del>危険有害要因の低減</del> / メンタルヘルス・作業環境の改善 / その他 ( )
■ 実施内容詳細 (危険事例や想定だけの場合は本欄の記入は不用。)	
対象数量	土工事等の工事車両
活用ICT	無人化・省人化 / 人・行動センシング / 機械センシング / <del>その他能力支援</del> (工事用車両に対する運行管理・安全管理)
システム業者	株式会社 アカサカテック
導入効果・検証 (1)	工事用車両にGNSS機能付きAndroid端末を設置し、設置車両の位置情報をクラウドサーバーで一括管理することで、現場管理者がインターネット環境下であればどこでも確認が可能となった。
導入効果・検証 (2)	クラウドサーバーへ運行経路・危険箇所等を設定することにより、速度超過及び危険箇所への接近に対して音声アラームにて運転者に通知することが可能であり、安全意識の向上が図れた。
導入効果・検証 (3)	工事用車両の運行データがクラウドサーバーに蓄積されるため、より効率的な運行計画を行うことが可能となった。

作成者氏名

連絡先(アドレス)

## ■ 参考図・写真



## ■ 欲しい安全機能、改善したい機能

本システムで使用するAndroid端末は専用品であり、工事用車両が増加した場合に管理が大変であり、またAndroid端末に掛かるコストも増加してしまう。専用端末ではなく、運転者個人のスマートフォン等で使用可能なアプリケーション化することで、より低コストで容易に現場導入が可能になると思う。

## ■ 課題・要望事項

なし。